

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	10年間 (2012年9月28日～2022年9月27日)	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。	
主要投資対象	日本円コース (毎月分配型)	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミウム・トラスト・ダイワ/NB・ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス)」(以下「ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス)」といいます。) の受益証券 (円建) ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	通貨セレクトコース (毎月分配型)	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミウム・トラスト・ダイワ/NB・ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス)」(以下「ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス)」といいます。) の受益証券 (円建) ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
運用方法	日本円コース (毎月分配型)	①主として、ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス) の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種類の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス) とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態、ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス) への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス) では、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。
	通貨セレクトコース (毎月分配型)	①主として、ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス) の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種類の債券等に分散投資を行ない、機動的に配分比率を調整することによりトータルリターンを最大化を追求するとともに、為替取引を行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス) とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態、ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス) への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス) では、為替取引を活用して、選定通貨 (※) への投資成果の獲得をめざします。 ※当ファンドにおいて、選定通貨とは、投資対象とする外国投資信託の投資顧問会社が決定的な複数の通貨をいいます。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1計算期末には、収益の分配は行ないません。	

通貨選択型 ダイワ/NB・ 米国債券戦略ファンド 日本円コース (毎月分配型) / 通貨セレクトコース (毎月分配型)

運用報告書 (全体版)

第31期 (決算日	2015年4月27日)
第32期 (決算日	2015年5月27日)
第33期 (決算日	2015年6月29日)
第34期 (決算日	2015年7月27日)
第35期 (決算日	2015年8月27日)
第36期 (決算日	2015年9月28日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「通貨選択型 ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース (毎月分配型) /通貨セレクトコース (毎月分配型)」は、このたび、第36期の決算を行ないました。

ここに、第31期～第36期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<http://www.daiwa-am.co.jp/> <5743>
<5744>

★通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (米ドルベース)		公社債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
7期末 (2013年4月30日)	10,149	10	1.5	10,115	1.2	0.4	98.9	597
8期末 (2013年5月27日)	10,050	10	△ 0.9	10,001	△ 1.1	0.4	98.8	583
9期末 (2013年6月27日)	9,586	10	△ 4.5	9,731	△ 2.7	0.5	98.8	501
10期末 (2013年7月29日)	9,695	10	1.2	9,801	0.7	0.6	98.8	485
11期末 (2013年8月27日)	9,555	10	△ 1.3	9,714	△ 0.9	0.6	98.8	474
12期末 (2013年9月27日)	9,647	10	1.1	9,826	1.1	0.4	98.8	474
13期末 (2013年10月28日)	9,760	10	1.3	9,922	1.0	0.5	98.6	429
14期末 (2013年11月27日)	9,725	10	△ 0.3	9,890	△ 0.3	0.7	98.6	382
15期末 (2013年12月27日)	9,719	10	0.0	9,813	△ 0.8	0.6	95.3	349
16期末 (2014年1月27日)	9,785	10	0.8	9,937	1.3	0.6	98.5	321
17期末 (2014年2月27日)	9,858	10	0.8	10,007	0.7	0.8	98.4	287
18期末 (2014年3月27日)	9,885	10	0.4	10,007	0.0	0.8	98.2	270
19期末 (2014年4月28日)	9,972	10	1.0	10,074	0.7	0.9	98.2	253
20期末 (2014年5月27日)	10,036	10	0.7	10,163	0.9	0.8	98.0	233
21期末 (2014年6月27日)	10,107	10	0.8	10,200	0.4	0.9	98.2	230
22期末 (2014年7月28日)	10,084	10	△ 0.1	10,216	0.2	0.9	98.1	223
23期末 (2014年8月27日)	10,101	10	0.3	10,263	0.5	0.9	98.1	224
24期末 (2014年9月29日)	9,957	10	△ 1.3	10,219	△ 0.4	0.3	98.0	217
25期末 (2014年10月27日)	9,972	10	0.3	10,345	1.2	0.3	99.0	215
26期末 (2014年11月27日)	9,968	10	0.1	10,380	0.3	0.4	99.1	211
27期末 (2014年12月29日)	9,865	10	△ 0.9	10,368	△ 0.1	0.3	99.0	209
28期末 (2015年1月27日)	9,898	10	0.4	10,556	1.8	0.5	98.9	178
29期末 (2015年2月27日)	9,981	10	0.9	10,513	△ 0.4	0.4	98.9	178
30期末 (2015年3月27日)	9,918	10	△ 0.5	10,528	0.1	0.4	98.9	179
31期末 (2015年4月27日)	9,947	10	0.4	10,599	0.7	0.4	98.8	173
32期末 (2015年5月27日)	9,857	10	△ 0.8	10,488	△ 1.0	0.4	98.9	172
33期末 (2015年6月29日)	9,715	10	△ 1.3	10,331	△ 1.5	0.4	98.9	169
34期末 (2015年7月27日)	9,667	10	△ 0.4	10,434	1.0	0.4	98.9	162
35期末 (2015年8月27日)	9,499	10	△ 1.6	10,456	0.2	0.5	98.9	159
36期末 (2015年9月28日)	9,466	10	△ 0.2	10,486	0.3	0.3	98.7	149

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）は、パークレイズが算出するパークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックスは、パークレイズ・バンク・ピーエルシーおよび関連会社（パークレイズ）が開発、算出、公表を行なうインデックスであり、米ドル建ての投資適格債券市場のパフォーマンスをあらわします。インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はパークレイズに帰属します。

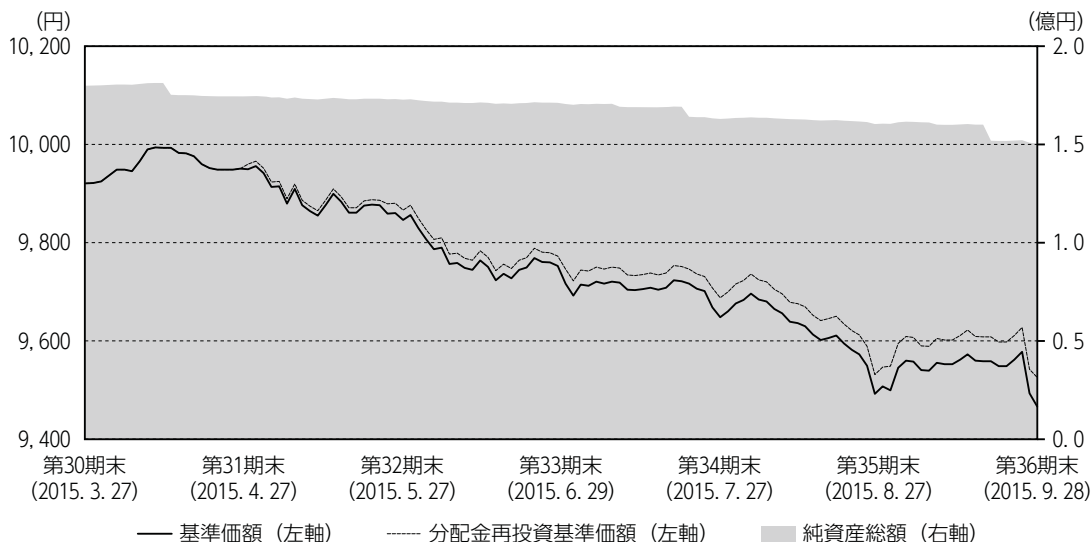
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第31期首：9,918円

第36期末：9,466円（既払分配金60円）

騰落率：△4.0%（分配金再投資ベース）

■基準価額の変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）」といいます。）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し、為替ヘッジを行ない運用した結果、ハイ・イールド社債や投資適格社債等が軟調な推移となったことなどから基準価額（分配金再投資ベース）は値下がりました。

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (米ドルベース)		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第31期	(期首) 2015年 3月27日	円 9,918	% —	10,528	% —	0.4	% 98.9
	3月末	9,922	0.0	10,557	0.3	0.3	98.8
	(期末) 2015年 4月27日	9,957	0.4	10,599	0.7	0.4	98.8
第32期	(期首) 2015年 4月27日	9,947	—	10,599	—	0.4	98.8
	4月末	9,939	△ 0.1	10,542	△ 0.5	0.4	98.9
	(期末) 2015年 5月27日	9,867	△ 0.8	10,488	△ 1.0	0.4	98.9
第33期	(期首) 2015年 5月27日	9,857	—	10,488	—	0.4	98.9
	5月末	9,844	△ 0.1	10,493	0.1	0.4	98.9
	(期末) 2015年 6月29日	9,725	△ 1.3	10,331	△ 1.5	0.4	98.9
第34期	(期首) 2015年 6月29日	9,715	—	10,331	—	0.4	98.9
	6月末	9,691	△ 0.2	10,392	0.6	0.4	98.8
	(期末) 2015年 7月27日	9,677	△ 0.4	10,434	1.0	0.4	98.9
第35期	(期首) 2015年 7月27日	9,667	—	10,434	—	0.4	98.9
	7月末	9,682	0.2	10,439	0.0	0.4	98.9
	(期末) 2015年 8月27日	9,509	△ 1.6	10,456	0.2	0.5	98.9
第36期	(期首) 2015年 8月27日	9,499	—	10,456	—	0.5	98.9
	8月末	9,559	0.6	10,459	0.0	0.4	98.9
	(期末) 2015年 9月28日	9,476	△ 0.2	10,486	0.3	0.3	98.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について**○米国債券市況**

米国債券市況は、10年国債利回りで見ると金利は上昇しました。第31期首から2015年6月にかけては、F R B（米国連邦準備制度理事会）による早期利上げ観測やユーロ圏での金利上昇の影響等から、米国債も金利上昇しました。しかしその後は、ギリシャ情勢の不透明感や中国株式市況の下落などにより米国債利回りは低下基調に転じました。その後も、中国当局による人民元切下げを受けた市場のリスク回避姿勢の高まりや、9月のF O M C（米国連邦公開市場委員会）における政策金利据え置きなどの中、金利上昇幅は縮小し第36期末を迎えました。

米国債以外のセクターでは、資産担保証券が堅調な推移となりました。一方で、ハイ・イールド社債や投資適格社債、エマーシング債券については当作成期間後半に市場のリスク回避姿勢が高まる中、軟調に推移する結果となりました。

○短期金利市況

短期金利市況は、日本では日銀が「マネタリーベースが年間約80兆円に相当するペースで増加するよう金融市場調節を行なう」という金融政策を継続しました。

一方、米国ではF R Bが政策金利の誘導目標レンジを0～0.25%で据え置きました。

前作成期間末における「今後の運用方針」**○当ファンド**

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）

投資家はF R Bの次の動きを予測しようと試みるため、市場のボラティリティが今後数カ月間は高止まった状態が続く可能性があります。このような環境下で、F R Bはその発言通りに行動し、金融政策の正常化に着手する時期を経済指標に基づいて決定すると予想します。当ファンドではこうした見通しや、相対的な投資妙味が高いことを踏まえ、引続き米国債以外のセクターの組入れに対して強気の見通しで臨む方針です。

今後も米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）の受益証券とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当期間を通じてストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、政府系MBS（住宅ローン担保証券）や投資適格社債に対して積極的な組入れを行ないました。

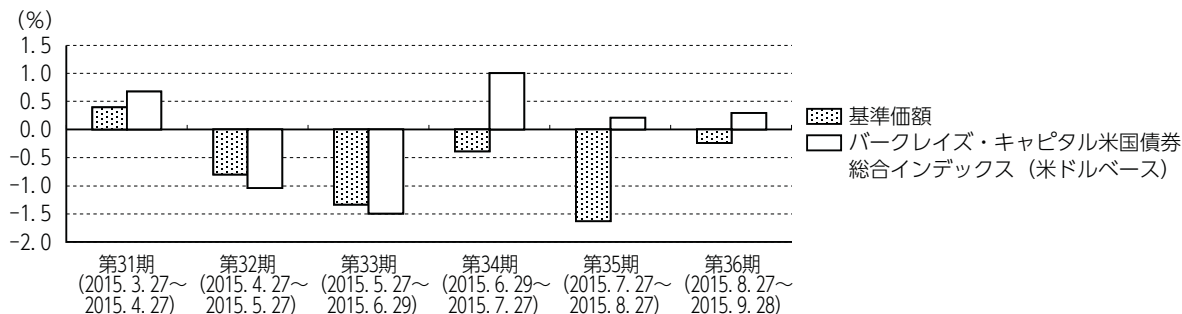
また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないました。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第31期～第36期の1万口当り分配金(税込み)はそれぞれ10円といたしました。
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳(1万口当り)

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
	2015年3月28日 ～2015年4月27日	2015年4月28日 ～2015年5月27日	2015年5月28日 ～2015年6月29日	2015年6月30日 ～2015年7月27日	2015年7月28日 ～2015年8月27日	2015年8月28日 ～2015年9月28日
当期分配金(税込み)(円)	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率(%)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.11	0.11
当期の収益(円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外(円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額(円)	627	639	650	664	675	687

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
(a) 経費控除後の配当等収益	27.69円	21.19円	21.39円	24.15円	21.26円	21.71円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	20.07	20.24	20.47	20.68	20.88	21.09
(d) 分配準備積立金	590.15	607.67	618.64	629.83	643.78	654.84
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	637.91	649.11	660.51	674.67	685.93	697.65
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	627.91	639.11	650.51	664.67	675.93	687.65

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）

今後は、FRBの金融政策が市場に過度な変動性をもたらす可能性やグローバル経済の減速により米国のインフレ率が下押しされる可能性等がリスク要因と考えられます。一方、FRBによる利上げ開始時期にかかわらず、米国長期金利が急騰する可能性は低いものと想定しています。このような環境下、当ファンドは引続き保守的なデュレーション調整を継続すると同時に米国債以外のセクターの組入れに対して強気の見通しを維持する方針です。

今後も米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第31期～第36期		項 目 の 概 要
	(2015. 3. 28～2015. 9. 28)		
	金 額	比 率	
信託報酬	60円	0.610%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,747円です。
(投信会社)	(18)	(0.189)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(40)	(0.405)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	60	0.614	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2015年3月28日から2015年9月28日まで）

決算期	第 31 期 ～ 第 36 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	41.429	3,833	261.245	24,109

（注1）買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

（注2）金額は受渡し代金。

（注3）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

（2015年3月28日から2015年9月28日まで）

第 31 期 ～ 第 36 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED CLASS（ケイマン諸島）	5.331	498	93	NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED CLASS（ケイマン諸島）	261.245	24,109	92

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第31期～第36期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーアセット・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

（2015年3月28日から2015年9月28日まで）

区 分	第 31 期 ～ 第 36 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	13,888	2,000	14.4	—	—	—
コール・ローン	475,492	—	—	—	—	—

（注）平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第31期～第36期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 36 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED CLASS	1,650.96	147,845	98.7

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第30期末	第 36 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1,002	1,002	1,004

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年9月28日現在

項 目	第 36 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	147,845	98.5
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1,004	0.7
コール・ローン等、その他	1,199	0.8
投資信託財産総額	150,048	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年4月27日)、(2015年5月27日)、(2015年6月29日)、(2015年7月27日)、(2015年8月27日)、(2015年9月28日)現在

項目	第31期末	第32期末	第33期末	第34期末	第35期末	第36期末
(A) 資産	173,990,036円	172,466,096円	170,058,055円	162,806,828円	160,045,452円	150,048,918円
コール・ローン等	1,440,470	1,215,685	1,293,356	1,179,407	1,147,787	1,199,664
投資信託受益証券 (評価額)	171,545,568	170,246,413	167,760,600	160,623,322	157,893,566	147,845,155
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド (評価額)	1,003,998	1,003,998	1,004,099	1,004,099	1,004,099	1,004,099
(B) 負債	358,729	349,714	366,118	329,305	350,319	331,584
未払収益分配金	174,557	174,608	174,671	168,070	168,113	158,157
未払解約金	—	—	—	—	9,284	—
未払信託報酬	182,977	172,771	187,885	156,642	167,238	166,649
その他未払費用	1,195	2,335	3,562	4,593	5,684	6,778
(C) 純資産総額 (A - B)	173,631,307	172,116,382	169,691,937	162,477,523	159,695,133	149,717,334
元本	174,557,238	174,608,226	174,671,141	168,070,759	168,113,796	158,157,708
次期繰越損益金	△ 925,931	△ 2,491,844	△ 4,979,204	△ 5,593,236	△ 8,418,663	△ 8,440,374
(D) 受益権総口数	174,557,238口	174,608,226口	174,671,141口	168,070,759口	168,113,796口	158,157,708口
1万口当り基準価額 (C/D)	9,947円	9,857円	9,715円	9,667円	9,499円	9,466円

* 第30期末における元本額は180,510,006円、当作成期間 (第31期~第36期) 中における追加設定元本額は327,109円、同解約元本額は22,679,407円です。

* 第36期末の計算口数当りの純資産額は9,466円です。

* 第36期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は8,440,374円です。

■損益の状況

第31期 自2015年3月28日 至2015年4月27日 第33期 自2015年5月28日 至2015年6月29日 第35期 自2015年7月28日 至2015年8月27日
 第32期 自2015年4月28日 至2015年5月27日 第34期 自2015年6月30日 至2015年7月27日 第36期 自2015年8月28日 至2015年9月28日

項目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
(A) 配当等収益	614,734円	544,061円	562,851円	563,693円	525,812円	511,225円
受取配当金	614,696	544,032	562,816	563,654	525,779	511,177
受取利息	38	29	35	39	33	48
(B) 有価証券売買損益	247,297	△ 1,761,187	△ 2,685,528	△ 1,040,131	△ 3,013,365	△ 705,607
売買益	290,428	1	102	11,536	193	63,937
売買損	△ 43,131	△ 1,761,188	△ 2,685,630	△ 1,051,667	△ 3,013,558	△ 769,544
(C) 信託報酬等	△ 184,172	△ 173,911	△ 189,112	△ 157,673	△ 168,329	△ 167,743
(D) 当期損益金 (A + B + C)	677,859	△ 1,391,037	△ 2,311,789	△ 634,111	△ 2,655,882	△ 362,125
(E) 前期繰越損益金	△ 1,412,023	△ 908,721	△ 2,474,366	△ 4,771,750	△ 5,573,606	△ 7,897,748
(F) 追加信託差損益金	△ 17,210	△ 17,478	△ 18,378	△ 19,305	△ 21,062	△ 22,344
(配当等相当額)	(350,337)	(353,540)	(357,561)	(347,646)	(351,136)	(333,655)
(売買損益相当額)	(△ 367,547)	(△ 371,018)	(△ 375,939)	(△ 366,951)	(△ 372,198)	(△ 355,999)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 751,374	△ 2,317,236	△ 4,804,533	△ 5,425,166	△ 8,250,550	△ 8,282,217
(H) 収益分配金	△ 174,557	△ 174,608	△ 174,671	△ 168,070	△ 168,113	△ 158,157
次期繰越損益金 (G + H)	△ 925,931	△ 2,491,844	△ 4,979,204	△ 5,593,236	△ 8,418,663	△ 8,440,374
追加信託差損益金	△ 17,210	△ 17,478	△ 18,378	△ 19,305	△ 21,062	△ 22,344
(配当等相当額)	(350,337)	(353,540)	(357,561)	(347,646)	(351,136)	(333,655)
(売買損益相当額)	(△ 367,547)	(△ 371,018)	(△ 375,939)	(△ 366,951)	(△ 372,198)	(△ 355,999)
分配準備積立金	10,610,423	10,805,981	11,005,070	10,823,590	11,012,345	10,542,193
繰越損益金	△ 11,519,144	△ 13,280,347	△ 15,965,896	△ 16,397,521	△ 19,409,946	△ 18,960,223

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は12ページの「収益分配金の計算過程 (総額)」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
(a) 経費控除後の配当等収益	483,415円	370,166円	373,760円	406,034円	357,497円	343,496円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	350,337	353,540	357,561	347,646	351,136	333,655
(d) 分配準備積立金	10,301,565	10,610,423	10,805,981	10,585,626	10,822,961	10,356,854
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	11,135,317	11,334,129	11,537,302	11,339,306	11,531,594	11,034,005
(f) 分配金	174,557	174,608	174,671	168,070	168,113	158,157
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	10,960,760	11,159,521	11,362,631	11,171,236	11,363,481	10,875,848
(h) 受益権総口数	174,557,238口	174,608,226口	174,671,141口	168,070,759口	168,113,796口	158,157,708口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
	(単 価)	10円	10円	10円	10円	10円
	(9,947円)	(9,857円)	(9,715円)	(9,667円)	(9,499円)	(9,466円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年3月27日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）」は9,914円です。」

★通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース (毎月分配型)

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (円換算)		公社債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配 金	期中 騰落 率	(参考指数)	期中 騰落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
7期末 (2013年4月30日)	12,784	50	6.1	12,763	4.7	0.6	98.6	1,582
8期末 (2013年5月27日)	12,791	50	0.4	13,000	1.9	0.7	98.5	1,427
9期末 (2013年6月27日)	11,223	50	△ 11.9	12,244	△ 5.8	0.9	98.0	1,131
10期末 (2013年7月29日)	11,542	50	3.3	12,372	1.0	1.1	98.2	1,048
11期末 (2013年8月27日)	11,059	50	△ 3.8	12,286	△ 0.7	1.3	97.9	874
12期末 (2013年9月27日)	11,468	50	4.2	12,531	2.0	1.0	97.9	852
13期末 (2013年10月28日)	11,578	50	1.4	12,474	△ 0.5	1.3	97.6	764
14期末 (2013年11月27日)	11,675	50	1.3	12,919	3.6	1.5	97.7	711
15期末 (2013年12月27日)	11,900	50	2.4	13,284	2.8	1.4	97.3	624
16期末 (2014年1月27日)	11,182	50	△ 5.6	13,103	△ 1.4	1.5	97.0	570
17期末 (2014年2月27日)	11,385	50	2.3	13,204	0.8	1.9	97.0	536
18期末 (2014年3月27日)	11,633	50	2.6	13,134	△ 0.5	1.7	96.8	525
19期末 (2014年4月28日)	11,817	50	2.0	13,257	0.9	2.1	96.6	459
20期末 (2014年5月27日)	12,224	50	3.9	13,352	0.7	1.7	96.7	475
21期末 (2014年6月27日)	12,241	50	0.5	13,347	△ 0.0	1.9	96.6	456
22期末 (2014年7月28日)	12,189	50	△ 0.0	13,401	0.4	2.0	96.5	434
23期末 (2014年8月27日)	12,228	50	0.7	13,767	2.7	2.0	95.3	432
24期末 (2014年9月29日)	11,900	100	△ 1.9	14,403	4.6	0.5	97.3	412
25期末 (2014年10月27日)	11,695	100	△ 0.9	14,390	△ 0.1	0.5	98.6	397
26期末 (2014年11月27日)	12,398	100	6.9	15,719	9.2	0.6	98.8	422
27期末 (2014年12月29日)	11,466	100	△ 6.7	16,101	2.4	0.5	98.7	390
28期末 (2015年1月27日)	11,299	100	△ 0.6	16,129	0.2	0.6	98.5	387
29期末 (2015年2月27日)	11,100	100	△ 0.9	16,159	0.2	0.6	98.2	375
30期末 (2015年3月27日)	10,637	100	△ 3.3	16,167	0.1	0.6	97.9	360
31期末 (2015年4月27日)	10,600	100	0.6	16,243	0.5	0.6	98.2	354
32期末 (2015年5月27日)	10,737	100	2.2	16,625	2.4	0.5	98.7	359
33期末 (2015年6月29日)	10,500	100	△ 1.3	16,369	△ 1.5	0.6	98.5	351
34期末 (2015年7月27日)	10,090	100	△ 3.0	16,630	1.6	0.5	98.6	339
35期末 (2015年8月27日)	8,864	100	△ 11.2	16,177	△ 2.7	0.8	98.4	298
36期末 (2015年9月28日)	8,733	100	△ 0.3	16,270	0.6	0.5	98.4	288

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス(円換算)は、パークレイズが算出するパークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックスは、パークレイズ・バンク・ピーエールシーおよび関連会社(パークレイズ)が開発、算出、公表を行なうインデックスであり、米ドル建ての投資適格債券市場のパフォーマンスをあらわします。インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はパークレイズに帰属します。

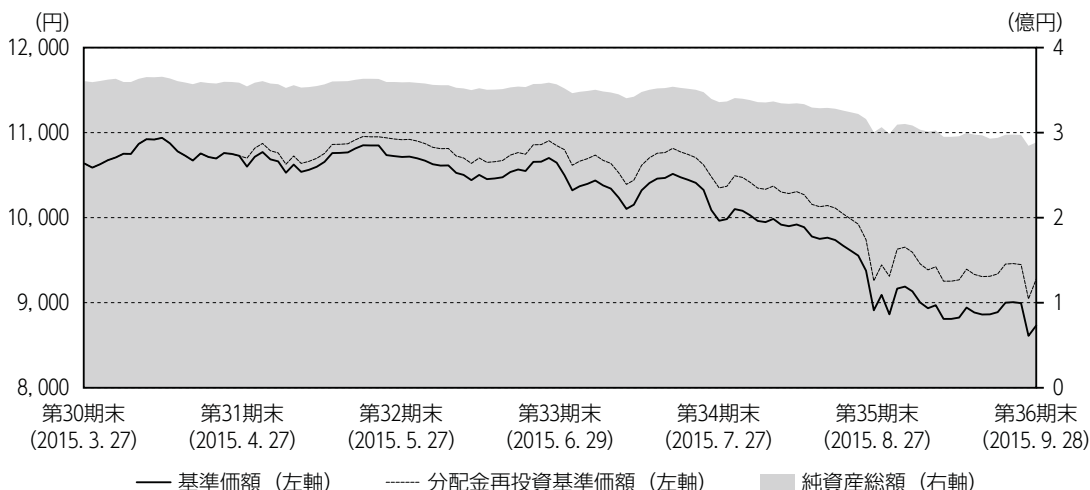
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第31期首：10,637円

第36期末：8,733円（既払分配金600円）

騰落率：△12.8%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ/NB・ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）」といいます。）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り/選定通貨*買いの為替取引を行なった結果、ハイ・イールド社債や投資適格社債等が軟調な推移となったことや、為替相場において選定通貨が対円で下落したことなどを背景に基準価額（分配金再投資ベース）は値下がりしました。

*選定通貨とは、通貨の選定方針により、為替取引の対象通貨として選定された通貨をいいます。

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース (毎月分配型)

	年 月 日	基 準 価 額		パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第31期	(期首) 2015年 3月27日	円 10,637	% —	16,167	% —	0.6	% 97.9
	3月末	10,628	△ 0.1	16,348	1.1	0.5	98.2
	(期末) 2015年 4月27日	10,700	0.6	16,243	0.5	0.6	98.2
第32期	(期首) 2015年 4月27日	10,600	—	16,243	—	0.6	98.2
	4月末	10,771	1.6	16,166	△ 0.5	0.6	98.7
	(期末) 2015年 5月27日	10,837	2.2	16,625	2.4	0.5	98.7
第33期	(期首) 2015年 5月27日	10,737	—	16,625	—	0.5	98.7
	5月末	10,715	△ 0.2	16,731	0.6	0.6	98.6
	(期末) 2015年 6月29日	10,600	△ 1.3	16,369	△ 1.5	0.6	98.5
第34期	(期首) 2015年 6月29日	10,500	—	16,369	—	0.6	98.5
	6月末	10,323	△ 1.7	16,398	0.2	0.6	98.4
	(期末) 2015年 7月27日	10,190	△ 3.0	16,630	1.6	0.5	98.6
第35期	(期首) 2015年 7月27日	10,090	—	16,630	—	0.5	98.6
	7月末	10,082	△ 0.1	16,687	0.3	0.5	98.6
	(期末) 2015年 8月27日	8,964	△ 11.2	16,177	△ 2.7	0.8	98.4
第36期	(期首) 2015年 8月27日	8,864	—	16,177	—	0.8	98.4
	8月末	9,189	3.7	16,333	1.0	0.6	98.6
	(期末) 2015年 9月28日	8,833	△ 0.3	16,270	0.6	0.5	98.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○米国債券市況

米国債券市況は、10年国債利回りで見ると金利は上昇しました。第31期首から2015年6月にかけては、F R B (米国連邦準備制度理事会) による早期利上げ観測やユーロ圏での金利上昇の影響等から、米国債も金利上昇しました。しかしその後は、ギリシャ情勢の不透明感や中国株式市況の下落などにより、米国債利回りは低下基調に転じました。その後も、中国当局による人民元切下げを受けた市場のリスク回避姿勢の高まりや、9月のF O M C (米国連邦公開市場委員会) における政策金利据え置きなどの中、金利上昇幅は縮小し第36期末を迎えました。

米国債以外のセクターでは、資産担保証券が堅調な推移となりました。一方で、ハイ・イールド社債や投資適格社債、エマーシング債券については当作成期間後半に市場のリスク回避姿勢が高まる中、軟調に推移する結果となりました。

○為替相場

第31期首から2015年5月末にかけては、米国景気の改善期待に加え、日本政府が円安を容認しているとみられたことが円安材料となり、選定通貨は対円でおおむね上昇しました。しかし6月に入ると、ギリシャと国際債権団の支援協議が難航し市場のリスク回避姿勢が強まる中、安全通貨としての円買いが加速したことで、選定通貨は対円でおおむね下落しました。7月以降も、中国株式市況や商品価格の下落に加え、中国の人民元切下げをきっかけに中国や新興国の景気減速懸念が高まったことで、選定通貨は対円でおおむね下落する動きとなりました。

当作成期間において、通貨の選定方針により為替取引の対象通貨として選定されたニュージーランド・ドル、南アフリカ・ランド、ブラジル・レアル、トルコ・リラ、メキシコ・ペソ、インドネシア・ルピア、インド・ルピー、ロシア・ルーブルは対円で下落しました。

○短期金利市況

選定通貨の短期金利は、高い経済成長率やインフレ率を背景に米ドルの短期金利をおおむね上回って推移しました。

米国では政策金利の誘導目標レンジが0～0.25%で据え置かれました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）

投資家はF R Bの次の動きを予測しようと試みるため、市場のボラティリティが今後数カ月間は高止まった状態が続く可能性があります。このような環境下で、F R Bはその発言通りに行動し、金融政策の正常化に着手する時期を経済指標に基づいて決定すると予想します。当ファンドではこうした見通しや、相対的な投資妙味が高いことを踏まえ、引続き米国債以外のセクターの組入れに対して強気の見通しで臨む方針です。

今後も米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、原則として、シティ世界国債インデックスおよびJ Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケッツ ブロードの構成国の通貨の中から、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性等を考慮し、6つの通貨を選定します。

- ・選定通貨の投資比率は、金利水準、リスク水準等を考慮して決定します。
- ・選定通貨および投資比率は、原則として、毎月見直します。

※上記指数構成国の通貨以外の通貨を選定する場合があります。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）の受益証券とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当期間を通じてストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

○ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、政府系MBS（住宅ローン担保証券）や投資適格社債に対して積極的な組入れを行ないました。

また、為替取引を活用して、選定通貨への投資成果の獲得をめざしました。取引対象通貨においては、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性を勘案し、中長期的な視点から安定したキャリー収益が享受できる通貨を毎月6通貨選定し、運用を行ないました。また、取引対象通貨合計の比率は、原資産に対しておおむね100%を維持しました。

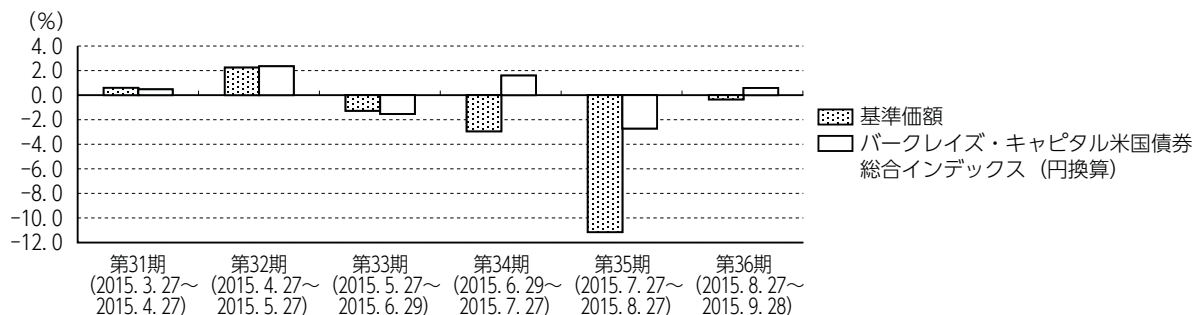
○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第31期～第36期の1万口当り分配金(税込み)はそれぞれ100円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳(1万口当り)

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
	2015年3月28日 ～2015年4月27日	2015年4月28日 ～2015年5月27日	2015年5月28日 ～2015年6月29日	2015年6月30日 ～2015年7月27日	2015年7月28日 ～2015年8月27日	2015年8月28日 ～2015年9月28日
当期分配金(税込み)(円)	100	100	100	100	100	100
対基準価額比率(%)	0.93	0.92	0.94	0.98	1.12	1.13
当期の収益(円)	85	89	100	98	97	100
当期の収益以外(円)	14	10	—	1	2	—
翌期繰越分配対象額(円)	3,507	3,496	3,498	3,496	3,494	3,497

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程(1万口当り)

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
(a) 経費控除後の配当等収益	85.17円	89.48円	101.68円	98.58円	97.06円	103.79円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	426.56	430.28	433.95	450.56	455.65	461.57
(d) 分配準備積立金	3,095.47	3,076.93	3,062.75	3,047.83	3,041.32	3,032.47
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	3,607.22	3,596.70	3,598.39	3,596.97	3,594.04	3,597.84
(f) 分配金	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	3,507.22	3,496.70	3,498.39	3,496.97	3,494.04	3,497.84

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）

今後は、F R Bの金融政策が市場に過度な変動性をもたらす可能性やグローバル経済の減速により米国のインフレ率が下押しされる可能性等がリスク要因と考えられます。一方、F R Bによる利上げ開始時期にかかわらず、米国長期金利が急騰する可能性は低いものと想定しています。このような環境下、当ファンドは引続き保守的なデュレーション調整を継続すると同時に米国債以外のセクターの組入れに対して強気の見通しを維持する方針です。

今後も米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、原則として、シティ世界国債インデックスおよびJ Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケットズ ブロードの構成国の通貨の中から、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性等を考慮し、6つの通貨を選定します。

- ・選定通貨の投資比率は、金利水準、リスク水準等を考慮して決定します。
- ・選定通貨および投資比率は、原則として、毎月見直します。

※上記指数構成国の通貨以外の通貨を選定する場合があります。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第31期～第36期		項 目 の 概 要
	(2015. 3. 28～2015. 9. 28)		
	金 額	比 率	
信託報酬	63円	0.614%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,177円です。
（投信会社）	(19)	(0.190)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(42)	(0.408)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	63	0.618	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2015年3月28日から2015年9月28日まで）

決算期	第 31 期 ～ 第 36 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国（邦貨建）	千口 305,349	千円 28,643	千口 378,563	千円 34,579

（注1）買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

（注2）金額は受渡し代金。

（注3）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

（2015年3月28日から2015年9月28日まで）

第 31 期 ～ 第 36 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NB STRATEGIC INCOME FUND CURRENCY SELECTION CLASS（ケイマン諸島）	78,108	7,474	95	NB STRATEGIC INCOME FUND CURRENCY SELECTION CLASS（ケイマン諸島）	378,563	34,579	91

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第31期～第36期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーアセット・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

（2015年3月28日から2015年9月28日まで）

区 分	第 31 期 ～ 第 36 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 13,888	百万円 2,000	% 14.4	百万円 —	百万円 —	% —
コール・ローン	475,492	—	—	—	—	—

（注）平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第31期～第36期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 36 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND CURRENCY SELECTION CLASS	千口 3,506.715	千円 284,043	% 98.4

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第30期末	第 36 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	千口 3,011	千口 3,011	千円 3,017

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年9月28日現在

項 目	第 36 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 284,043	% 97.2
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	3,017	1.0
コール・ローン等、その他	5,185	1.8
投資信託財産総額	292,247	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年4月27日)、(2015年5月27日)、(2015年6月29日)、(2015年7月27日)、(2015年8月27日)、(2015年9月28日) 現在

項 目	第31期末	第32期末	第33期末	第34期末	第35期末	第36期末
(A) 資産	358,195,529円	363,218,223円	355,742,455円	343,374,365円	302,469,168円	292,247,463円
コール・ローン等	7,189,627	5,490,276	5,957,593	5,523,510	5,430,654	5,185,990
投資信託受益証券（評価額）	347,988,707	354,710,752	346,767,366	334,833,359	294,021,018	284,043,977
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド（評価額）	3,017,195	3,017,195	3,017,496	3,017,496	3,017,496	3,017,496
(B) 負債	3,719,628	3,711,109	3,750,621	3,701,814	3,723,329	3,637,276
未払収益分配金	3,344,138	3,348,153	3,352,163	3,366,500	3,370,249	3,304,803
未払信託報酬	373,033	358,134	391,059	325,769	341,284	318,584
その他未払費用	2,457	4,822	7,399	9,545	11,796	13,889
(C) 純資産総額（A－B）	354,475,901	359,507,114	351,991,834	339,672,551	298,745,839	288,610,187
元本	334,413,826	334,815,375	335,216,383	336,650,066	337,024,947	330,480,324
次期繰越損益金	20,062,075	24,691,739	16,775,451	3,022,485	△ 38,279,108	△ 41,870,137
(D) 受益権総口数	334,413,826口	334,815,375口	335,216,383口	336,650,066口	337,024,947口	330,480,324口
1万口当り基準価額（C／D）	10,600円	10,737円	10,500円	10,090円	8,864円	8,733円

*第30期末における元本額は339,013,875円、当作成期間（第31期～第36期）中における追加設定元本額は4,252,630円、同解約元本額は12,786,181円です。

*第36期末の計算口数当りの純資産額は8,733円です。

*第36期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は41,870,137円です。

■損益の状況

第31期 自2015年3月28日 至2015年4月27日 第33期 自2015年5月28日 至2015年6月29日 第35期 自2015年7月28日 至2015年8月27日
 第32期 自2015年4月28日 至2015年5月27日 第34期 自2015年6月30日 至2015年7月27日 第36期 自2015年8月28日 至2015年9月28日

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
(A) 配当等収益	3,223,936円	3,131,913円	3,802,267円	3,646,655円	3,614,843円	3,750,860円
受取配当金	3,223,802	3,131,838	3,802,173	3,646,586	3,614,770	3,750,778
受取利息	134	75	94	69	73	82
(B) 有価証券売買損益	△ 745,478	5,182,227	△ 8,002,258	△ 13,754,607	△ 41,205,293	△ 4,460,135
売買益	46,186	5,182,226	302	6,773	3,722	48,574
売買損	△ 791,664	1	△ 8,002,560	△ 13,761,380	△ 41,209,015	△ 4,508,709
(C) 信託報酬等	△ 375,490	△ 360,499	△ 393,636	△ 327,915	△ 343,535	△ 320,677
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	2,102,968	7,953,641	△ 4,593,627	△ 10,435,867	△ 37,933,985	△ 1,029,952
(E) 前期繰越損益金	10,867,284	9,626,037	14,231,525	6,278,407	△ 7,519,738	△ 47,782,759
(F) 追加信託差損益金	10,435,961	10,460,214	10,489,716	10,546,445	10,544,864	10,247,377
（配当等相当額）	（ 14,264,950）	（ 14,406,603）	（ 14,546,817）	（ 15,168,112）	（ 15,356,859）	（ 15,254,003）
（追加信託差相当額）	（△ 3,828,989）	（△ 3,946,389）	（△ 4,057,101）	（△ 4,621,667）	（△ 4,811,995）	（△ 5,006,626）
(G) 合計（D＋E＋F）	23,406,213	28,039,892	20,127,614	6,388,985	△ 34,908,859	△ 38,565,334
(H) 収益分配金	△ 3,344,138	△ 3,348,153	△ 3,352,163	△ 3,366,500	△ 3,370,249	△ 3,304,803
次期繰越損益金（G＋H）	20,062,075	24,691,739	16,775,451	3,022,485	△ 38,279,108	△ 41,870,137
追加信託差損益金	10,435,961	10,460,214	10,489,716	10,546,445	10,544,864	10,247,377
（配当等相当額）	（ 14,264,950）	（ 14,406,603）	（ 14,546,817）	（ 15,168,112）	（ 15,356,859）	（ 15,254,003）
（売買損益相当額）	（△ 3,828,989）	（△ 3,946,389）	（△ 4,057,101）	（△ 4,621,667）	（△ 4,811,995）	（△ 5,006,626）
分配準備積立金	103,021,404	102,668,595	102,725,128	102,557,658	102,401,216	100,342,852
繰越損益金	△ 93,395,290	△ 88,437,070	△ 96,439,393	△ 110,081,618	△ 151,225,188	△ 152,460,366

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は25ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,848,493円	2,996,165円	3,408,696円	3,318,790円	3,271,358円	3,430,234円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	14,264,950	14,406,603	14,546,817	15,168,112	15,356,859	15,254,003
(d) 分配準備積立金	103,517,049	103,020,583	102,668,595	102,605,368	102,500,107	100,217,421
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	120,630,492	120,423,351	120,624,108	121,092,270	121,128,324	118,901,658
(f) 分配金	3,344,138	3,348,153	3,352,163	3,366,500	3,370,249	3,304,803
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	117,286,354	117,075,198	117,271,945	117,725,770	117,758,075	115,596,855
(h) 受益権総口数	334,413,826口	334,815,375口	335,216,383口	336,650,066口	337,024,947口	330,480,324口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
		100円	100円	100円	100円	100円
(単 価)	(10,600円)	(10,737円)	(10,500円)	(10,090円)	(8,864円)	(8,733円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金 (特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金 (特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金 (特別分配金) が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金 (特別分配金) を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%) の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税 (配当控除の適用はありません。) を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA (ニーサ)」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年3月27日の交付運用報告書および運用報告書 (全体版) につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額 (月末値の平均値) は11,476円です。」

ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド
円ヘッジクラス／通貨セレクトクラス

当ファンド（通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド 円ヘッジクラス／通貨セレクトクラス」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスを合算しております。

（注）2015年9月28日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表
2015年2月28日

資産

投資、時価（費用 50,115,237ドル）	ドル	49,898,565
現金		27
為替先渡契約による評価益		15,202
未収：		
売却済みの投資		1,574,755
利子		219,060
カウンターパーティへの預金		373,000
金融デリバティブ商品にかかる未収追加証拠金		458,536
その他資産		11,601
資産合計		52,550,746

負債

為替先渡契約による評価損		545,152
未払：		
購入済み繰延受渡証券		11,435,956
購入済みの投資		1,249,430
買戻し済みの受益証券		323,863
専門家報酬		54,250
保管報酬		47,008
投資運用会社報酬		36,891
会計および管理報酬		15,624
名義書換代理会社報酬		5,948
為替仲介会社報酬		1,160
為替投資アドバイザー報酬		364
負債合計		13,715,646

純資産

ドル 38,835,100

純資産

通貨セレクトクラス	ドル	3,092,151
通貨分散／N1クラス		92,016
円ヘッジクラス		25,037,365
円ヘッジ／N1クラス		1,692,633
ノンヘッジクラス		5,425,091
ノンヘッジ／N1クラス		3,495,844
	ドル	38,835,100

発行済み受益証券数

通貨セレクトクラス	3,589,344
通貨分散／N1クラス	119,400
円ヘッジクラス	31,353,417
円ヘッジ／N1クラス	1,878,858
ノンヘッジクラス	4,385,937
ノンヘッジ／N1クラス	3,202,699

1口当りの純資産

通貨セレクトクラス	ドル	0.861
通貨分散／N1クラス	ドル	0.771
円ヘッジクラス	ドル	0.799
円ヘッジ／N1クラス	ドル	0.901
ノンヘッジクラス	ドル	1.237
ノンヘッジ／N1クラス	ドル	1.092

損益計算書

2015年2月28日に終了した年度

投資収益

利子収入（源泉税26,065ドル控除後）	ドル	1,540,539
配当収益（源泉税253,842ドル控除後）		592,298
投資収益合計		2,132,837

費用

投資運用会社報酬		300,139
保管報酬		146,705
専門家報酬		59,345
会計および管理報酬		33,255
名義書換代理会社報酬		24,144
受託会社報酬		15,604
金利費用		7,615
為替投資アドバイザー報酬		5,950
設立費		4,679
為替仲介会社報酬		4,432
登録料		1,508
費用合計		603,376

純投資収益		1,529,461
--------------	--	------------------

実現益および評価益（実現損および評価損）：

実現益（損）：

有価証券への投資		1,500,221
先物取引		(841,114)
為替取引および為替先渡契約		(5,788,168)
純実現損		(5,129,061)

評価益（損）の純変動：

有価証券への投資		(263,764)
先物取引		218,074
為替換算および為替先渡契約		(563,775)
評価損の純変動		(609,465)

純実現損および純評価損		(5,738,526)
--------------------	--	--------------------

業務活動から生じた純資産の純減	ドル	(4,209,065)
------------------------	----	--------------------

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型）

当ファンド（通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド 円ヘッジクラス／通貨セレクトクラス」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスに共通です。

（注）2015年9月28日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

投資明細表
2015年2月28日

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
	債券 (91.1%)				イタリア計		556, 973
	オーストラリア (1.2%)				(費用519, 392ドル)		
	国債 (1.2%)				ルクセンブルグ (0.8%)		
	Australia Government Bond				社債 (0.8%)		
AUD 560, 000	3.25% due 04/21/25	ドル	468, 958	USD 270, 000	ArcelorMittal		292, 275
	国債計		468, 958		6.00% due 08/05/20		292, 275
	オーストラリア計		468, 958		社債計		292, 275
	(費用468, 386ドル)				ルクセンブルグ計		292, 275
	ブラジル (0.3%)				(費用286, 205ドル)		
	社債 (0.3%)				メキシコ (1.5%)		
	BRF S. A.				社債 (0.5%)		
USD 120, 000	4.75% due 05/22/24		118, 350	USD 200, 000	Mexichem SAB de CV		202, 000
	社債計		118, 350		5.88% due 09/17/44		202, 000
	ブラジル計		118, 350		社債計		202, 000
	(費用118, 222ドル)				国債 (1.0%)		
	コロンビア (0.3%)				Mexican Bonos		
	社債 (0.3%)			MXN 4, 725, 000	7.75% due 11/13/42		376, 591
	Ecopetrol S. A.				国債計		376, 591
USD 130, 000	5.88% due 05/28/45		124, 787		メキシコ計		578, 591
	社債計		124, 787		(費用584, 677ドル)		
	コロンビア計		124, 787		オランダ (0.5%)		
	(費用129, 145ドル)				社債 (0.5%)		
	フランス (0.4%)				LyondellBasell Industries NV		
	社債 (0.4%)			USD 175, 000	4.63% due 02/26/55 (b)		172, 681
	Societe Generale S. A.				社債計		172, 681
USD 180, 000	6.00% due 10/27/49 (b), (c), (d)		171, 022		オランダ計		172, 681
	社債計		171, 022		(費用172, 118ドル)		
	フランス計		171, 022		ニュージーランド (2.2%)		
	(費用180, 795ドル)				国債 (2.2%)		
	イタリア (1.4%)				New Zealand Government Bond		
	国債 (1.4%)			NZD 190, 000	2.50% due 09/20/35		157, 960
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro		235, 622	NZD 775, 000	5.50% due 04/15/23		677, 315
EUR 190, 000	2.50% due 12/01/24		321, 351		国債計		835, 275
EUR 206, 013	2.55% due 09/15/41		556, 973		ニュージーランド計		835, 275
	国債計				(費用828, 777ドル)		

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース (毎月分配型) ／通貨セレクトコース (毎月分配型)

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
ZAR 6,300,000	南アフリカ (1.1%) 国債 (1.1%) South Africa Government Bond 6.50% due 02/28/41		440,562	USD 550,000	Banc of America Commercial Mortgage Trust Series 2006-5 Class A 4 5.41% due 09/10/47		572,787
	国債計		440,562		Carrington Mortgage Loan Trust Series 2005-NC 5 Class M 1		
	南アフリカ計 (費用462,665ドル)		440,562	USD 280,000	0.65% due 10/25/35 (b), (e)		243,090
EUR 155,000	スペイン (1.7%) 国債 (1.7%) Spain Government Bond		176,849	USD 415,000	Carrington Mortgage Loan Trust Series 2006-NC 1 Class A 4		339,637
EUR 125,000	1.95% due 07/30/30 (a)		184,834		0.48% due 01/25/36 (b), (e)		
EUR 160,000	4.65% due 07/30/25 (a)		289,906		Carrington Mortgage Loan Trust Series 2006-RFC 1 Class A 4		
	5.15% due 10/31/44 (a)		651,589	USD 415,000	0.41% due 05/25/36 (b), (e)		337,071
	国債計		651,589		Citigroup Mortgage Loan Trust Asset- Backed Pass-Through Certificates		
	スペイン計 (費用629,234ドル)				Series 2005-OPT 3 Class M 3		
	スイス (0.6%) 社債 (0.6%)		242,770	USD 700,000	0.65% due 05/25/35 (b), (e)		600,699
USD 245,000	Credit Suisse Group AG		242,770		COMM Mortgage Trust Series 2013-CR12 Class XA		
	6.25% due 12/29/49 (b), (c), (d)		140,442	USD 1,482,640	1.42% due 10/10/46 (c)		122,687
	社債計		242,770		COMM Mortgage Trust Series 2013-LC 6 Class XB		
	スイス計 (費用245,000ドル)		242,770	USD 4,000,000	0.36% due 01/10/46 (a), (c)		113,200
	英国 (0.4%) 国債 (0.4%)				COMM Mortgage Trust Series 2014-CR17 Class XA		
GBP 90,000	United Kingdom Gilt		140,442	USD 1,541,361	1.21% due 05/10/47 (c)		113,190
	1.75% due 09/07/22		140,442		COMM Mortgage Trust Series 2014-UBS 3 Class XA		
	国債計		140,442	USD 1,280,121	1.36% due 06/10/47 (c)		109,073
	英国計 (費用145,819ドル)				Credit Suisse Commercial Mortgage Trust Series 2006-C 3 Class A 3		
	米国 (78.7%) 資産担保証券 (22.9%)		1,082,202	USD 317,209	5.81% due 06/15/38 (c)		328,741
	Accredited Mortgage Loan Trust Series 2006-1 Class A 4						
USD 270,000	0.45% due 04/25/36 (b), (e)		232,347				
	Aegis Asset Backed Securities Trust Series 2005-1 Class M 3						
USD 1,200,000	0.72% due 03/25/35 (e)						
	American Airlines Pass- Through Trust Series 2014-1 Class B						
USD 255,000	4.38% due 10/01/22		264,244				

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型）

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD 1,427,637	GS Mortgage Securities Trust Series 2012-GC 6 Class XA 2.12% due 01/10/45 (a), (c)		148,950		Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2005-WF 4 Class M 4		
	GS Mortgage Securities Trust Series 2014-GC18 Class XA			USD 350,000	0.75% due 11/25/35 (b), (e)		294,631
USD 1,579,120	1.29% due 01/10/47 (c)		120,007		Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2006-AM 1 Class A 4		
USD 366,610	ML-CFC Commercial Mortgage Trust Series 2006-4 Class A 3 5.17% due 12/12/49 (d)		385,695	USD 289,983	0.33% due 04/25/36 (b), (e)		273,598
USD 180,000	ML-CFC Commercial Mortgage Trust Series 2007-7 Class A 4 5.75% due 06/12/50 (c)		193,756		Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2006-BC 5 Class A 4		
USD 1,592,229	Morgan Stanley Bank of America Merrill Lynch Trust Series 2014-C16 Class XA 1.25% due 06/15/47 (c)		120,185	USD 710,000	0.34% due 12/25/36 (b), (e)		606,260
USD 190,000	New Century Home Equity Loan Trust Series 2005-B Class A 2 D 0.57% due 10/25/35 (b), (e)		175,363	USD 1,264,457	1.85% due 12/10/45 (a), (c)		126,512
USD 303,000	Park Place Securities, Inc. Asset-Backed Pass-Through Certificates Series 2005-WCH 1 Class M 4 1.00% due 01/25/36 (b), (e)		269,317	USD 400,000	5.72% due 06/15/49 (c), (d)		428,193
USD 200,000	RAAC Trust Series 2006-SP 2 Class M 1 0.51% due 02/25/36 (b), (e)		177,709	USD 1,032,485	2.21% due 11/15/45 (a), (c)		112,991
USD 238,889	RAMP Trust Series 2005-RZ 1 Class M 5 0.80% due 04/25/35 (b), (e)		212,862	USD 3,340,734	1.49% due 03/15/45 (a), (c)		237,837
USD 230,000	RAMP Trust Series 2005-RZ 2 Class M 4 0.73% due 05/25/35 (b), (e)		201,398	USD 190,000	3.88% due 04/01/21 (b)		195,700
USD 385,000	RASC Trust Series 2005-KS10 Class M 2 0.61% due 11/25/35 (b), (e)		332,933	USD 310,000	4.25% due 09/15/24 (b)		319,300
				USD 220,000	3.25% due 02/13/18		220,000
				USD 225,000	4.75% due 04/15/43 (b)		235,729
					資産担保証券計 社債 (18.7%)		8,877,165
					Air Lease Corp.		

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型）

	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値		元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD	170,000	AT&T, Inc. 5.35% due 09/01/40		181,115	USD	190,000	Omega Healthcare Investors, Inc. 4.50% due 01/15/25 (b)		193,796
USD	95,000	Citigroup, Inc. 6.30% due 12/29/49 (b), (c), (d)		96,900	USD	65,000	Phillips 66 Partners LP 3.61% due 02/15/25 (b)		65,496
USD	150,000	Corporate Office Properties LP 3.70% due 06/15/21 (b)		150,756	USD	165,000	Prudential Financial, Inc. 5.20% due 03/15/44 (b), (c)		167,442
USD	140,000	DR Horton, Inc. 4.00% due 02/15/20		141,400	USD	250,000	Qwest Corp. 6.75% due 12/01/21		288,500
USD	230,000	Education Realty Operating Partnership LP 4.60% due 12/01/24 (b)		239,849	USD	65,000	Reynolds American, Inc. 4.75% due 11/01/42		65,920
USD	150,000	Energy Transfer Partners LP 6.50% due 02/01/42 (b)		179,336	USD	450,000	Transocean, Inc. 3.80% due 10/15/22 (b)		349,313
USD	150,000	EPR Properties 5.75% due 08/15/22 (b)		164,691	USD	235,000	Trinity Industries, Inc. 4.55% due 10/01/24 (b)		233,341
USD	170,000	ERAC USA Finance LLC 4.50% due 02/15/45 (b)		172,138	USD	313,000	Verizon Communications, Inc. 6.55% due 09/15/43		411,359
USD	540,000	Freeport-McMoRan, Inc. 4.55% due 11/14/24 (b)		509,891	USD	175,000	Voya Financial, Inc. 5.65% due 05/15/53 (b), (c)		181,563
USD	300,000	General Electric Capital Corp. 5.25% due 06/29/49 (b), (c), (d)		307,530	USD	225,000	Williams Partners LP 3.60% due 03/15/22 (b)		225,251
USD	360,000	General Motors Financial Co., Inc. 3.15% due 01/15/20 (b)		363,831	社債計				
USD	335,000	Goldman Sachs Group, Inc. 5.70% due 12/29/49 (b), (c), (d)		345,887	国債 (37.1%)				
USD	185,000	Jefferies Group LLC 6.50% due 01/20/43		189,614	USD	260,000	Federal Home Loan Banks 5.50% due 07/15/36		362,502
USD	280,000	JPMorgan Chase & Co. 6.00% due 12/29/49 (b), (c), (d)		285,425	USD	1,855,000	Federal Home Loan Mortgage Corp., TBA 4.00% due 03/15/45 (f)		1,983,476
USD	70,000	Kinder Morgan Energy Partners LP 5.40% due 09/01/44 (b)		74,227	USD	1,150,000	4.50% due 03/15/45 (f)		1,247,103
USD	140,000	Morgan Stanley 5.50% due 03/01/44 (b)		149,394	USD	345,000	Federal National Mortgage Association, TBA 3.00% due 03/01/30 (f)		361,220
USD	145,000	6.50% due 09/01/39		168,533	USD	185,000	3.50% due 03/01/45 (f)		193,885
USD	390,000	Morgan Stanley 5.45% due 07/29/49 (b), (c), (d)		399,068	USD	3,625,000	4.00% due 03/01/45 (f)		3,875,677
					USD	2,820,000	4.50% due 03/01/45 (f)		3,064,944
					USD	360,000	5.00% due 03/01/45 (f)		399,291
					USD	300,000	Government National Mortgage Association, TBA 4.00% due 03/20/45 (f)		318,984
								7,272,295	

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース (毎月分配型) ／通貨セレクトコース (毎月分配型)

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	株数	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD 40,000	Tennessee Valley Authority 5.25% due 09/15/39		51,760	USD 471,582	ANZ National Bank 0.03% due 03/02/15		471,582
USD 928,428	U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds 3.88% due 04/15/29		1,366,674		定期預金計 英国計 (費用471,582ドル)		471,582
USD 30,000	U.S. Treasury Bond 3.88% due 08/15/40		37,470		短期投資計 (費用473,256ドル)		473,260
USD 265,000	U.S. Treasury Notes 5.38% due 02/15/31		373,567		投資計 (費用50,115,237ドル)	128.5%	ドル 49,898,565
USD 730,000	2.75% due 02/15/24		777,621		現金およびその他資産を上回る負債	(28.5)	(11,063,465)
	国債計		14,414,174		純資産	100.0%	ドル 38,835,100
	米国計 (費用30,529,471ドル)		30,563,634				
	債券計 (費用35,299,906ドル)		35,357,909				
	株数						
	上場投資信託 (36.2%)						
	米国 (36.2%)						
32,820	iShares iBoxx \$ High Yield Corporate Bond ETF		3,016,158				
40,000	iShares JP Morgan USD Emerging Markets Bond ETF		4,498,000				
151,830	PowerShares Senior Loan Portfolio		3,672,768				
72,410	SPDR Barclays High Yield Bond ETF		2,880,470				
			14,067,396				
	米国計		14,067,396				
	上場投資信託計 (費用14,342,075ドル)		14,067,396				
	短期投資 (1.2%)						
	グランド・ケイマン (0.0%)						
	定期預金 (0.0%)						
JPY 46,767	Brown Brothers Harriman & Co. 0.01% due 03/02/15		ドル 391				
GBP 1	0.09% due 03/02/15		1				
CAD 54	0.10% due 03/02/15		43				
NZD 1,437	2.30% due 03/02/15		1,088				
ZAR 1,801	4.70% due 03/02/15		155				
	定期預金計		1,678				
	グランド・ケイマン計 (費用1,674ドル)		1,678				
	英国 (1.2%)						
	定期預金 (1.2%)						

投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最良の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されています。

用語集：

TBA To be announced (事後告知) の略。米国政府機関によって発行される不動産ローン担保証券の先渡取引で、合意された将来の決済日に受渡しがされます。

- (a) 144A証券-1933年証券取引法の規則144Aの下でSECへの登録の適用除外になっている証券。これらの証券は、登録せずに主として適格機関購入者に転売が可能です。他に指定がない限り、これらの証券は非流動的だとはみなされません。
- (b) 償還条項付き証券。
- (c) 2015年2月28日時点の変動金利証券。
- (d) 永久債。
- (e) 2015年2月28日時点の変動利付き証券。
- (f) 発行日取引または繰延受渡しベースで購入された証券。

2015年2月28日時点の先物取引（純資産の0.15%）

ポジション	銘柄	限月	枚数	評価益 / (損)	
売り	10 Year Mini SGX Japanese Government Bond March Futures	2015年3月	(17)	ドル	(13,083)
買い	3 Month Euribor December Futures	2015年12月	4		1,066
買い	3 Month Euroyen June Futures	2015年6月	13		(73)
買い	90 Day Eurodollar December Futures	2016年12月	2		(825)
売り	Australian Dollar March Futures	2015年3月	(6)		(3,840)
売り	Euro Buxl 30 Year Bond June Futures	2015年6月	(4)		(7,896)
売り	Euro FX March Futures	2015年3月	(12)		131,914
売り	Euro-Bund June Futures	2015年6月	(1)		(628)
売り	Euro-Oat June Futures	2015年6月	(3)		(2,266)
売り	Great British Pound March Futures	2015年3月	(1)		1,487
買い	Long Gilt June Future	2015年6月	4		(556)
売り	Mexican Peso March Futures	2015年3月	(5)		8,750
買い	New Zealand 90 Day Bank Bill December Futures	2015年12月	9		3,115
売り	New Zealand Dollar March Futures	2015年3月	(7)		(3,690)
売り	South African Rand (CME) March Futures	2015年3月	(6)		6,312
売り	U. S. Treasury 10 Year Note (CBT) June Futures	2015年6月	(46)		(39,684)
売り	U. S. Treasury 2 Year Note (CBT) June Futures	2015年6月	(4)		(563)
売り	U. S. Treasury 5 Year Note (CBT) June Futures	2015年6月	(24)		(5,343)
売り	U. S. Treasury Long Bond (CBT) June Futures	2015年6月	(8)		(12,821)
売り	U. S. Treasury Ultra Bond (CBT) June Futures	2015年6月	(1)		(3,267)
				ドル	58,109

2015年2月28日時点の通貨セレクトクラス為替先渡契約（純資産の(0.09)%）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価(損)	純評価益 / (損)
AUD	Citibank N. A.	543,549	2015年3月18日	USD	423,880	ドル 1,180	ドル —	ドル 1,180
BRL	Citibank N. A.	1,596,689	2015年3月18日	USD	576,877	—	(21,465)	(21,465)
INR	Citibank N. A.	36,081,462	2015年3月18日	USD	581,334	340	—	340
NZD	Citibank N. A.	627,191	2015年3月18日	USD	461,014	12,870	—	12,870
TRY	Citibank N. A.	1,411,306	2015年3月18日	USD	574,359	—	(15,571)	(15,571)
ZAR	Citibank N. A.	5,817,556	2015年3月18日	USD	510,343	—	(12,482)	(12,482)
						ドル 14,390	ドル (49,518)	ドル (35,128)

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型）

2015年2月28日時点の通貨分散／N1クラス為替先渡契約（純資産の（0.00）％）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 /（損）
AUD	Citibank N. A.	10,124	2015年3月18日	USD	7,894	ドル 24	ドル —	ドル 24
BRL	Citibank N. A.	20,768	2015年3月18日	USD	7,503	—	(279)	(279)
CAD	Citibank N. A.	9,884	2015年3月18日	USD	7,905	8	—	8
CNY	Citibank N. A.	48,347	2015年3月18日	USD	7,840	—	(144)	(144)
EUR	Citibank N. A.	6,927	2015年3月18日	USD	7,924	—	(154)	(154)
GBP	Citibank N. A.	5,176	2015年3月18日	USD	7,920	78	—	78
IDR	Citibank N. A.	99,693,272	2015年3月18日	USD	7,848	—	(155)	(155)
INR	Citibank N. A.	490,569	2015年3月18日	USD	7,900	9	—	9
KRW	Citibank N. A.	8,594,013	2015年3月18日	USD	7,875	—	(50)	(50)
MXN	Citibank N. A.	117,334	2015年3月18日	USD	7,895	—	(57)	(57)
RUB	Citibank N. A.	523,282	2015年3月18日	USD	7,715	693	—	693
						ドル 812	ドル (839)	ドル (27)

2015年2月28日時点の円ヘッジクラス為替先渡契約（純資産の（1.19）％）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 /（損）
JPY	Citibank N. A.	3,018,830,006	2015年3月18日	USD	25,721,810	ドル —	ドル (463,966)	ドル (463,966)

2015年2月28日時点の円ヘッジ／N1クラス為替先渡契約（純資産の（0.08）％）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 /（損）
JPY	Citibank N. A.	202,789,656	2015年3月18日	USD	1,727,523	ドル —	ドル (30,829)	ドル (30,829)

通貨の略称：

AUD	—	オーストラリア・ドル	JPY	—	日本円
BRL	—	ブラジル・リアル	KRW	—	韓国ウォン
CAD	—	カナダ・ドル	MXN	—	メキシコ・ペソ
CNY	—	中国元	NZD	—	ニュージーランド・ドル
EUR	—	ユーロ	RUB	—	ロシア・ルーブル
GBP	—	英ポンド	TRY	—	トルコ・リラ
IDR	—	インドネシア・ルピア	USD	—	米ドル
INR	—	インド・ルピー	ZAR	—	南アフリカ・ランド

<補足情報>

当ファンド（通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型））が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2014年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第36期の決算日（2015年9月28日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を36～37ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

公 社 債

(2015年3月28日から2015年9月28日まで)

買 付		売 付	
買 銘	柄	金 額	金 額
		千円	千円
540	国庫短期証券 2015/9/24	1,699,999	
555	国庫短期証券 2015/12/7	1,500,000	
541	国庫短期証券 2015/9/28	1,499,998	
532	国庫短期証券 2015/8/17	1,499,995	
100	5年国債 0.3% 2016/9/20	1,103,212	
536	国庫短期証券 2015/9/7	1,000,000	
548	国庫短期証券 2015/11/2	1,000,000	
554	国庫短期証券 2015/11/30	1,000,000	
534	国庫短期証券 2015/8/24	999,997	
535	国庫短期証券 2015/8/31	999,990	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2015年9月28日現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンド（10,064,394千円）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2015年9月28日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
千円	千円	%	%	%	%	%	
国債証券	5,185,000	5,188,206	51.5	—	—	—	51.5

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2015年9月28日現在					
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	548 国庫短期証券	—	1,000,000	1,000,000	2015/11/02
	550 国庫短期証券	—	400,000	400,000	2015/11/09
	554 国庫短期証券	—	1,000,000	1,000,000	2015/11/30
	555 国庫短期証券	—	1,500,000	1,500,000	2015/12/07
	336 2年国債	0.1000	185,000	185,049	2016/01/15
	100 5年国債	0.3000	1,100,000	1,103,157	2016/09/20
合 計	銘 柄 数 金 額	6 銘柄	5,185,000	5,188,206	

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド 運用報告書 第3期（決算日 2014年12月9日）

（計算期間 2013年12月10日～2014年12月9日）

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの第3期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

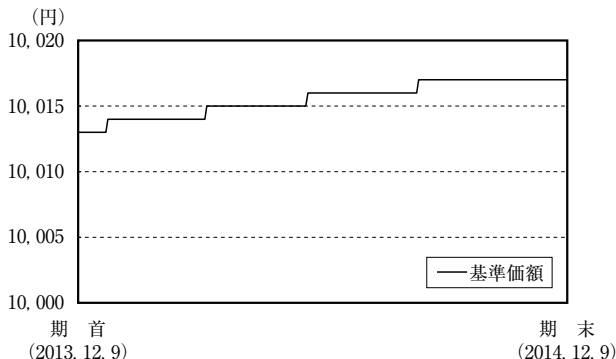
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 率
	円	%	
(期首) 2013年12月9日	10,013	—	64.6
12月末	10,013	0.0	66.4
2014年1月1日	10,014	0.0	76.5
2月末	10,014	0.0	77.7
3月末	10,015	0.0	70.6
4月末	10,015	0.0	72.5
5月末	10,015	0.0	77.2
6月末	10,016	0.0	66.1
7月末	10,016	0.0	76.4
8月末	10,017	0.0	80.2
9月末	10,017	0.0	66.3
10月末	10,017	0.0	66.6
11月末	10,017	0.0	85.2
(期末) 2014年12月9日	10,017	0.0	53.3

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
 期首：10,013円 期末：10,017円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】
 利息収入により、基準価額は値上がりしました。

◆投資環境について

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。また、2014年10月末には追加金融緩和を実施し、長期国債を中心とする資産買い入れを一層拡大しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場ではおおむね低位での金利水準が続き、無担保コール翌日物金利は0.06%台を中心に推移しました。国庫短期証券(3カ月物)の利回りは0.06%程度で始まりましたが、日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.01%程度まで低下して期末を迎えました。

◆前期における「今後の運用方針」

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

引続き、資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料	—円
有 価 証 券 取 引 税	—
そ の 他 費 用	—
合 計	—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	国 債 証 券	21,368,540	(19,920,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子は含まれておりません)。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

当 期				
買 付		売 付		
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額	金 額
	千円			千円
496 国庫短期証券 2015/3/9	2,999,997			
486 国庫短期証券 2014/12/3	1,999,974			
476 国庫短期証券 2014/12/1	1,799,916			
490 国庫短期証券 2015/2/9	999,950			
492 国庫短期証券 2015/2/16	999,945			
493 国庫短期証券 2015/2/23	799,984			
473 国庫短期証券 2014/11/17	799,952			
475 国庫短期証券 2014/11/25	799,936			
454 国庫短期証券 2014/8/25	799,922			
434 国庫短期証券 2014/6/2	799,920			

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内(邦貨建)公社債(種類別)

区 分	当 期 末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入率			残存期間別組入比率
				5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	6,340,000	6,339,912	53.3	—	—	—	53.3

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

区 分	当 期 末					
	銘 柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日	
		%	千円	千円		
国債証券	479 国庫短期証券	—	340,000	339,999	2014/12/15	
	481 国庫短期証券	—	200,000	199,999	2014/12/22	
	490 国庫短期証券	—	1,000,000	999,965	2015/02/09	
	492 国庫短期証券	—	1,000,000	999,961	2015/02/16	
	493 国庫短期証券	—	800,000	799,988	2015/02/23	
	496 国庫短期証券	—	3,000,000	2,999,997	2015/03/09	
合計	銘柄数	6銘柄				
	金額		6,340,000	6,339,912		

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	6,339,912	53.3
コール・ローン等、その他	5,565,721	46.7
投資信託財産総額	11,905,634	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2014年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	11,905,634,225円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	5,565,721,829
公 社 債(評価額)	6,339,912,396
(B)負 債	—
(C)純 資 産 総 額 (A-B)	11,905,634,225
元 本	11,884,993,463
次 期 繰 越 損 益 金	20,640,762
(D)受 益 権 総 口 数	11,884,993,463口
1万口当り基準価額(C/D)	10,017円

* 期首における元本額は7,555,798,942円、当期中における追加設定元本額は7,270,665,044円、同解約元本額は2,941,470,523円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバル高利回りCBファンドII 為替ヘッジあり4,998,495円、ダイワ・グローバル高利回りCBファンドII 為替ヘッジなし2,499,247円、ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンドII(為替ヘッジあり)999円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり(年1回決算型)4,995円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし(年1回決算型)4,995円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-04(為替ヘッジあり/限定追加型)999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-07(為替ヘッジあり/限定追加型)999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-10(為替ヘッジあり/限定追加型)999円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ48,492,145円、ダイワ・スイス高配当株ツインα(毎月分配型)2,996,106円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり(毎月分配型)29,988,005円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし(毎月分配型)1,999,201円、通貨選択型ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース(毎月分配型)1,002,195円、通貨選択型ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース(毎月分配型)3,011,774円、ダイワ新興国ハイインカム・プラス-インカムチェンジ(積立型) - 7,515,709円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド(限定追加型) - シフト11-4,694,526,114円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド(限定追加型) - シフト12 - 7,087,950,486円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,017円です。

■損益の状況

当期 自2013年12月10日 至2014年12月9日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	2,880,333円
受 取 利 息	2,880,333
(B)有価証券売買損益	1,353
売 買 益	1,353
(C)当 期 損 益 金 (A+B)	2,881,686
(D)前 期 繰 越 損 益 金	9,949,597
(E)解 約 差 損 益 金	△ 4,529,477
(F)追加信託差損益金	12,338,956
(G)合 計 (C+D+E+F)	20,640,762
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	20,640,762

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。